

# TDU *Agora*

特集

埼玉鳩山キャンパス『Komorebi』完成  
～学生の企画設計による学生食堂リニューアルプロジェクト～ ..... 1

## CONTENTS

今月の顔 岩城和哉 教授(理工学部 建築・都市環境学系) .....	2	News .....	5
キラリ★電大生 津國和泉さん (先端科学技術研究科 情報通信メディア工学専攻) ...	3	Information .....	7
キャンパスよもやま情報 .....	4		





特集

## 埼玉鳩山キャンパス『Komorebi』完成

～学生の企画設計による学生食堂リニューアルプロジェクト～

2020年3月、埼玉鳩山キャンパス第2学生食堂「樹海」は、新名称「komorebi」としてリニューアル工事を終え生まれ変わりました。この学生食堂のリニューアルプロジェクトは学生の企画設計による学食改修として2019年にスタートしました。改修工事に併せてバリアフリー工事も行われ、車椅子用エレベーターや食堂入口へのスロープも設置されました。

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりオンライン授業となり、食堂も営業休止となってしまいましたが、営業開始を見据えコンセプトに沿ったトレイディスペンサー、トレイ、麺類のどんぶり、コップなどの什器の

入れ替えを行いました。

2021年4月6日の授業開始日より半数登校ではありますが対面での授業がスタートし、「komorebi」もリニューアルオープンを迎えました。メニューも従来の麺類やどんぶりに加えて、新たにkomorebiランチも登場し、多くの学生が利用しています。

設計案の「大樹の下で木漏れ日に包まれているような、ぬくもりのある空間」というコンセプトのとおり、木製の格子からの眺めや間接照明により、快適に食事ができる空間となりました。今後も学生の皆さんに愛される食堂を目指して、メニューの改善等を行っていきます。

# 学生食堂リニューアルプロジェクトを監修 ～実践的な教育の場で得られるチカラ～



理工学部 建築・都市環境学系  
**岩城 和哉 教授**

1991年 東京大学卒業、1996年 同大学院博士課程修了、同年 同大学院助手。  
2003年 本学理工学部助教授、2012年より現職。

## 学生食堂「komorebi」

2021年4月、埼玉鳩山キャンパス第2学生食堂「komorebi」がリニューアルオープンし、「HATO CAFE」、「<sup>けやき</sup>樺」と続いた一連の学食改修プロジェクトが完了しました。これらはいずれも学生コンペで選ばれた最優秀案のデザインが実現されたものです。



学生食堂「komorebi」模型

## 創作と研究

東京大学で建築を学んでいたとき、東大本郷キャンパスの再開発計画が進行中でした。当時の私にとってそれは創作と研究を同時に行える絶好の機会でした。大学院生ながらこの計画に参加させてもらい、並行して大学空間の研究を行い、論文をまとめました。その後も助手として計画に携わり、歴史的建物の保存改修、先端的研究施設の設計、屋外の修景等の実務の傍ら、大学空間に関する本を執筆しました。

## 空間作品

2003年に本学に着任し、当時新設された建築コースのカリキュラム運営に奔走しつつ、創作と研究を並行して行える環境づくりを模索しました。その際に出会ったのが屋外アートイベントにおける空間作品の制作で

す。鳩山キャンパスで開催される国際野外の表現展を皮切りに、全国各地さらには海外のアートイベントに参加し、学生と一緒に作品制作を行ってきました。



空間作品「妻有絶景」大地の芸術祭2015



空間作品「みずたどり」大地の芸術祭2018

## 原寸大で考える

空間作品の創作と研究は教育にも影響を与えました。通常、大学の建築設計の授業は図面と模型の提出で完結します。しかし、それはある縮尺のもとでのシミュレーションにすぎず、実感が伴いません。それに対して、学生が設計した空間を実際に体感できるような授業を行えないかと考案したのが「原寸大で考える」という課題です。2010年から始めた課題ですが、毎年、学生諸君が生き生きと課題に取り組む姿が印象的です。



「原寸大で考える」作品

## 学食プロジェクト

学生食堂改修プロジェクトはこの課題の延長にあります。自分の母校でたくさんの学生に使われ続けることを思い描きながら設計に取り組む臨場感は、他では得られない貴重な経験です。たとえ実施案に選ばれずとも、参加した学生のみなさんにとって実感を伴った意義あるプロジェクトになったものと思います。

# 今年度スタート「若手研究者育成支援制度」に採用 ～総合研究所 特任助手として、この春キャリアをスタート～

音響コミュニケーション研究室 津國 和泉(先端科学技術研究科 情報通信メディア工学専攻 博士1年)



国際会議で発表者たちと(筆者左)

私は現在、東京電機大学に特任助手として勤めながら、博士後期課程で音響工学を専門に研究活動を行っています。特任助手とは、令和3年度からの本学独自の取り組みで、大学院生の身分を保有したまま任期付の専任教員として雇用される、博士課程の学生の研究活動を支援する制度です。



無響室での研究の様子

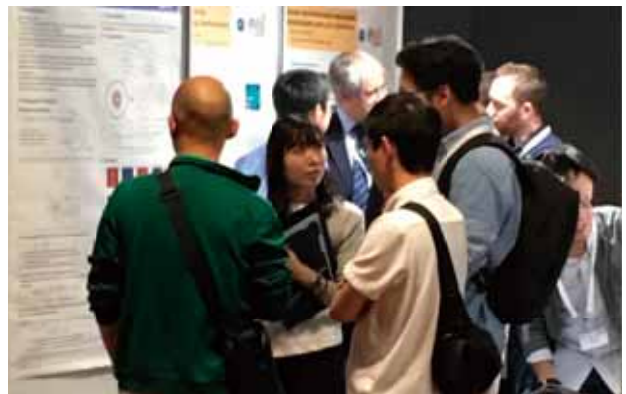
私が本制度を知ったのは修士課程2年で、博士課程への進学を検討している頃でした。博士課程は経済的負担が大きく、周囲の理解を得ることが重要になります。実のところ私もその一人で、博士課程進学を懸念する両親の理解を得て一人暮らししながら博士課程へ進むためにはどうしたらよいか、ということ色々考えてきました。そのため、本制度が始まると知った瞬間、私は指導教員である情報メディア学科 池田雄介教授に「素敵な制度が始まるようです!」と、すぐさま連絡したことを覚えています。

その後は、周囲の方々の協力もあって今年度から特任助手として無事に採用され、現在では授業補助や学

部生および研究室の後輩への指導を通じて非常に様々なことを学ばせてもらっています。最初は懸念していた両親も特任助手に合格したときはとても喜んでくれ、今では全力で私の道を応援してくれています。

研究活動や学生への指導は難しい問題が多く悩みは尽きませんが、特任助手という立場が良い意味で私に責任感を与えてくれ、教育の重要性と難しさを勉強する貴重な機会になっています。とはいえ、困難な問題にも立ち向かえるのは、決して私ひとりの力ではなく、先生方や研究室のメンバー、それから私の進路を理解してくれる両親や友人の支えがあってこそだと思います。

将来は、いつでも親身になって学生に寄り添い私達の成長を考えてくれる池田先生のように、教育と研究の両方に携わりたいと考えています。そのためにも、今は特任助手の機会を大いに活用し、自身の研究に加えて、指導力をあげるために学生たちと一緒に学んでいきたいと思っています。



学会でのポスター発表

東京千住キャンパス  
散歩の達人



雑誌「散歩の達人」6月号は、赤羽VS北千住の特集です。くつろぎ+αの喫茶案内、通いたくなる街のパン屋、気軽に行ける まんぷく 食堂、一度は行ってみたい名銭湯、愛すべき団地観察、酒場激戦区の新定番はここだ、など、ディープなタウン情報誌ならではの視点で北千住の魅力が紹介されています。東京千住キャンパスも掲載されているので、書店で見つけた際はぜひ手に取ってみてください。

(総務部 石井)

埼玉鳩山キャンパス  
鯉のぼり



鳩山キャンパスでは緑が綺麗な季節になりました。5月5日端午の節句に合わせて鯉のぼりが登場し、数週間にわたり、本館前中庭で優雅に泳ぐ姿を学生たちに見せてくれました。この時期は、天候が穏やかで暖かい日が多く、鯉のぼりの下で、食事や談笑する学生の姿が多く見られました。

悠々と泳ぐ鯉のぼりのように、学生たちがこの広いキャンパスで成長していくことを願っています。

(理工学部事務部 藤田)

東京小金井キャンパス 中高生徒会総務役員選挙

東京電機大学中学校・高等学校では、前期生徒会総務役員選挙が行われました。選挙管理委員の選出に始まり、立候補者の演説会の後は、4日間にわたる投票日が設けられました。投票場にて、生徒たちは、真剣な表情で投票用紙を記入していました。投票率も非常に高く、次期生徒会役員とともに、よりよい学校生活をつくりあげていこうとする生徒たちの主体的な意思が感じられました。

(中学校・高等学校 生活指導部 小林)



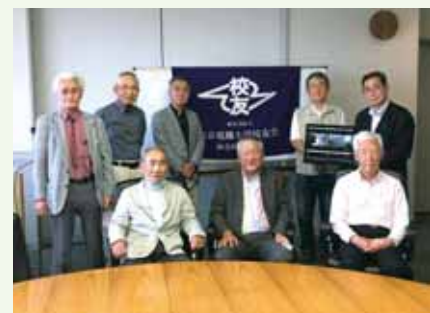
校友会だより



各支部が参集型とリモート型のハイブリッドで総会を開催

いまだ新型コロナウイルスの猛威は続いております。この影響を大きく受け、昨年度は多くの県支部・公認団体の総会や会合が開催中止や延期となりました。一方でZoom等によるリモートで総会を開催する団体も徐々に増えてきました。今年度は、すでに神奈川県支部が5月15日に、三重県支部が5月22日に参集型とリモート型のハイブリッドで総会を開催しました。

しかしリモート開催では総会の開催目的の1つである“会員の懇親を深める”ことは、難しいようです。早くコロナ禍が終息し、コロナ以前の日常が戻ることを祈るばかりです。



神奈川県支部総会

受賞  
情報

## 顕著な活躍をした電大人を紹介します。



阿倍 博信教授

システムデザイン工学部 情報システム工学科

情報処理学会フェロー

令和3年6月8日



任 向実教授

高知工科大学

(平成8年3月 大学院工学研究科 博士課程 情報通信工学専攻修了)

情報処理学会フェロー

令和3年6月8日



清水 未紀さん(博士2年)

先端科学技術研究科 物質生命理工学専攻(合成有機化学研究室)

2021 RSC Advances HOT Article Collection

令和3年6月2日



和田 成夫教授

工学部 電子システム工学科

日本技術者教育認定機構(JABEE)フェロー

令和3年5月28日



椿 綾介さん(修士2年)

未来科学研究科 ロボット・メカトロニクス学専攻(知能機械システム研究室)

Quality Control by Artificial Vision 2021

Best Paper Award

令和3年5月14日



齋藤 博之教授

工学部 機械工学科

日本材料試験技術 協会賞

令和3年5月10日



藤田 聡特別専任教授

工学部 機械工学科

日本機械学会名誉員

令和3年4月22日



中村 太一さん(令和3年3月卒業)

理工学部 理学系(ナノマテリアル研究室)

応用物理学会

放射線分科会 学生ポスター賞

令和3年4月2日



久米 孝さん(修士1年)

情報環境学研究科 情報環境学専攻(マルチメディアコンピューティング研究室)

情報処理学会 第83回全国大会

学生奨励賞

令和3年3月20日

(受賞日順)

※所属・学年は受賞時

## ピックアップ! 出版局

出版局より、新刊の紹介や話題の本、イベントなどのホットな情報を掲載!



## &lt;ピックアップ! 重版本&gt;

重版決定の書籍1点をご紹介します! 本書はホビーストに人気のある電子工作に関するロングセラー書です。



## たのしくできるブレッドボード電子工作

西田和明 著 B5判・160頁 2,420円

ハンダ付けが不要の「ブレッドボード」。様々な電子回路を気軽に実習で可能! 電子部品についての基本や、アナログ回路・デジタル回路の基礎が学べる。詳細なカラーイラスト(部品配置図)と写真をWebサイトに公開。

## &lt;イベントの紹介&gt;

## 工学書協会「新規オープン応援フェア」出展

2021年4月23日(金)~6月30日(水)の期間、メトロ書店熊本本店にて「工学書協会 新規オープン応援フェア」が開催されております。小局も人気の新刊や売上良好書を展示中です。



★出版局ではメールマガジンを配信しております。ご希望の方は、当URLよりご登録ください!  
<https://web.tdupress.jp/mailmagazine/>



## 新しい時代を拓いた科学・技術 vol.43

## 高柳 健次郎(たかやなぎ けんじろう) 日本 ● 1899年~1990年

世界初の電子式テレビジョンを開発

「研究は世の中のため、  
人の幸せのために」

## 「イ」の字が画面に出た!

1925年、イギリスのベアードが機械式テレビジョンの送受信実験に成功。欧米ではテレビジョンの実現に向け、機械式と電子式の2つの方式が競われていましたが、機械式が先行していました。日本では、20代半ばの高柳が、機械式では精細な画像表示ができないと考え、映像を電子的に撮像・表示する電子式テレビジョン技術の開発に挑戦していました。彼は小学生の頃に無線に興味を持ち、東京高等工業学校(現 東京工業大学)に進学。その後、関東大震災で郷里の浜松高等工業学校(現 静岡大学工学部)に移り研究を始めました。そしてついに1926年12月25日、石英板上に墨で書いた「イ」の字をブラウン管上に電子的に表示することに成功。世界で初めてブラウン管に映像が送られた瞬間でした。その後、高柳は日本のテレビ技術開発のリーダーとして、戦前・戦後を通し技術革新と放送の実用化に尽力。1949年にはテレビ放送(白黒)が、1960年にはカラーテレビの放送が開始されました。高柳は「テレビの父」と呼ばれています。



©TDU

高柳が開発した電子映像ディスプレイは、テレビジョンの映像表示のみならず、電子機器の発達につれて「人間と機械の対話装置」へと発展し、パーソナルコンピュータやスマートフォンなどの情報通信端末のキーテクノロジーに進化。現在の情報通信技術社会の発展を支えています。

今月の俳句

教職員親睦会「千住俳句会」

高台より国見の卑弥呼花の海  
一畳の小宇宙芝桜  
郷よりの接木に新芽富有柿

廻子(大園成夫)

七美男(松田七美男)

明(井川明)

# Information

## 2022年度 資料請求開始

新年度(2022年度)の資料請求を開始しました。

### ●『2022 大学案内』

全学部・学科・学系の紹介、各キャンパス、就職支援など、全ての情報を掲載！



2022 大学案内



### ●『高校生のための研究室ガイドブック 2022』

15分野・213研究室、各研究室の主な研究テーマ、研究室ごとの就職先を紹介！ 研究室は4年次には必ず所属し、自分の所属する学科・学系から選択します。

高校生の皆さんは、どの学科・学系を志望するかの参考にしてください！



2022 研究室ガイドブック

その他、入試過去問題集も3年分ご用意しています！  
資料・送料とも無料ですのでお気軽にお申し込み下さい。

※資料到着まで3～4営業日が目安となりますが、発送作業・配送状況により、到着までそれ以上かかることがあります。ご了承ください。



### 編集後記

先日、6月期のオープンキャンパスが開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前登録制・定員制で、来場対象者を受験生に限定。同伴者は1名までという制約付きでしたが、約2年ぶりの開催となりました。

来場していただいた皆様に、本学の魅力をお伝え出来たのではないかと考えております。次回のオープンキャンパスは7月を予定しています。

# TDU

学校法人東京電機大学 (総務部企画広報担当)

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

TEL. 03-5284-5125 FAX. 03-5284-5180

E-mail:soumu-kikaku@jim.dendai.ac.jp

<https://www.dendai.ac.jp/>



この印刷は環境保護の為、印刷に伴う廃液を排出しないシステムで印刷されています。